

# メイクウェイ方式 2008年度 教育システムと目標

## 国際人としてのルール・マナー取得

(対象クラスレベル: プレイ・幼児1~2・小学生1~3・中学生 教材: スティッカーシート・ルールマナーガイド・クラスレポート)

学習の目的・目標	内容	達成目標
1人の人間として身に付けておきたい「国際人として必要なルールやマナー」についてクラス・宿題を通して考えることで、「敬愛の心」「感謝の心」「自尊心」を身につける。	スティッカーシート2008年度版に目標として書かれた4つの事を中心に、クラスでも指導します。また、ご家庭でもお考えいただけるように、ホームワークのひとつとして盛り込みます。やり方は昨年度と同様です。スクールガイドをご覧ください。また、クラススティッカーシートに出席のスティッカーとともに、教師から学習態度がどうだったかを尋ね、ハッピーフェイス又はサッドフェイスを描かせて頂きます。	クラス理解度調査ルールマナーチェック項目の4・5をあわせた数字が90%以上

## テキスト内容理解

(対象クラスレベル: 幼児1~2・小学生1~3・中学生 教材: レベル別テキスト/スチューデントブック・アクティビティブック・クラスCD)

学習の目的・目標	内容	達成目標
各レベルにあわせたテキストを使用しながら、会話文・アルファベット・フォニックス・ボキャブラリー・聞く力・話す力・読む力をつける。	1年間のうちにほぼ1冊のテキストブックを終えるよう進めます。(1冊につき約200単語収録)クラスでの学習のほか、家庭での学習をおすすめします。詳しい学習内容はテキストの「Syllabus」のページをご覧ください。	小学生・中学生クラスは単元別レビューテストを受けた全員が90%以上のスコアを習得

## ボキャブラリー習得

(対象クラスレベル: プレイ・幼児1~2・小学生1~3・中学生 教材: ピクチャーディクショナリー)

学習の目的・目標	内容	達成目標
テキストに出てくるボキャブラリー以外に、補助教材ピクチャーディクショナリーを使用し、1年間に約8トピックスを学習し、語数を増やします。	プレイ: 約70語を学習します。 幼児クラス以上: 約70~130語を学習します。幼児2以上はボキャブラリーテストを行い、習得度をチェックします。 幼児クラス2・小学生クラス1: 単語の音と内容(絵)をつなげられるかどうかをチェックします。 小学生クラス2・小学生クラス3: 単語の音と内容(絵)と文字がつなげられるかどうかをチェックします。(小学生3は穴埋め方式) 中学生クラス: 単語の音と内容を理解し、正しいスペルで書けるかをチェックします。	単元別レビューテストで、テストを受けた全員が90%以上のスコアを習得  *プレイ・幼児1クラスはテストを実施しません。

## 自己紹介スキルの向上

(対象クラスレベル: 幼児1~2・小学生1~3・中学生 教材: 自己紹介シート)

学習の目的・目標	内容	達成目標
外国の方と会った時に積極的に自信をもって自己紹介ができるよう、受身でない発話を促します。前年度から引き続き更なる定着を目指します。	クラスカリキュラムの中に、自己紹介の時間を設け、「自己紹介シート」をもとに練習し、1人で5項目又は10項目を言えるように指導します。クリスマスパーティで発表の機会もあります。 *お手数ですが、4月最終クラス日までに「自己紹介シート」にご記入の上、ご提出下さい。	クラス理解度調査自己紹介チェック項目の4・5をあわせた数字が90%以上 半年以上在籍者を集計の対象とする

## リーディング能力習得

(対象クラスレベル: 小学生2・小学生3・中学生 教材: テキスト・クラスCD)

学習の目的・目標	内容	達成目標
リーディング能力を高め、自分でテキストに出てくる会話文が読めるようにする。	テキストに出てくる会話文(ダイアログ)を使用し、外国人教師のサポートで読めるよう練習する。家庭でもクラスCDを聞きながら読む練習をしていただきます。	クラス理解度調査リーディングチェック項目の4・5をあわせた数字が70%以上 半年以上在籍者を集計の対象とする

## ジュニアリーダー活動を通しての人間力向上

(対象年齢: 小学4年生以上 教育の場: ジュニアリーダー活動)

学習の目的・目標	内容	達成目標
メイクウェイの教育理念(人間教育・夢を叶える教育・論理的思考を鍛える教育)に沿って、自主的に取り組む力を養います。	ジュニアリーダーとは、このような人です。1. 創造性とコミュニケーション能力をもち、社会貢献できる人。2. 自ら考え、イニシアティブがとれて、アイデアを出せて、コミュニケーションがとれる人。教室で、野外で、そのような人に一歩でも近づけるような活動を企画しています。自ら楽しんで取り組みましょう!	ジュニアリーダー版「ほほえみ診断」の年度初めと終わりを比べ、評価が1つでも良くなった生徒数が80%以上

## ゴールドジュニア奨学金制度 認定基準 2008年度版

システムの目的	認定基準	達成目標
メイクウェイの教育理念(人間教育・夢を叶える教育・論理的思考を鍛える教育)に沿って、目標を明確にし、それにむかって着実に前進(MAKE WAY)する精神を養います。	1. 6年在籍し、その間全過程のカリキュラムが修了した生徒 2. JAPEC1級および英検準2級を取得した生徒 3. メイクウェイ野外研修プログラムを終了した生徒(6年間15ポイント)又はホームステイ・留学を体験した生徒 4. 国際人として必要なルールやマナーを守ることができると認められた生徒(ゴールドジュニア認定委員会による)	2008年度に2名認定